



平成20年度 大学コンソーシアムやまがた事業報告書

教育連携・・・・・・・・教育連携部会担当

1 学生募集の共同化に関する事業

- (1) 大学等合同説明会の開催・・・・宮城県の高校生・保護者対象
 - ・仙台市：5/10(土) 13:00-17:00 せんだいメディアテーク (参加者83人)
各大学の進学相談コーナー
- (2) 山形県大学ガイダンスセミナーの開催・・・・高校生・保護者対象
 - ※ 大学入試センターとの共同事業(18年度からの継続事業/最終年度)
 - ① 山形市：6/14(土) 13:00-17:00 山形市保健管理センター (参加者56人)
 - ・模擬授業3時限、進学相談コーナー(教職員、在学生)、ハートシステム体験コーナー
 - ② 米沢市：7/5(土) 13:00-17:00 置賜文化センター (参加者40人)
 - ・模擬授業3時限、進学相談コーナー(教職員、在学生)、ハートシステム体験コーナー
- (3) 出張「大学等合同説明会」の実施・・・・高校に出向いての大学等合同説明会 (新規事業)
 - ・小国高校 対象学年 1~3年 10/8(水) 14:15~15:05
山形大、保健医療大、米沢女子短大、山形短期大、羽陽学園短大、産技短大
 - ・新庄南高校 対象学年 1~2年 10/16(木) 13:20~15:10
山形大、東北芸術工科大、保健医療大、東北公益文科大、山形短期大、羽陽学園短大
 - ・新庄北高校 対象学年 1年 10/20(月) 13:30~14:35
山形大学
 - ・新庄東高校 対象学年 2年 12/12(金) 10:20~12:00
山形大、東北芸術工科大、保健医療大、東北公益文科大、山形短期大、羽陽学園短大、産技短大
 - ・寒河江工業高校 対象学年 1~2年 3/18(水) 14:00~15:00
山形大、東北芸術工科大、羽陽学園短大、産技短大

2 単位互換に関する事業

(1) 単位互換の推進

① ゆうキャンパス・コーディネート科目の開講

- ・後期に「ゆうキャンパス・コーディネート科目」として、キャリア教育科目『業界研究始め』を山形大学の教養教育科目として開講 (履修登録者22人/山形大22、うち2人(工)はeラーニング受講)

- ・講師：山形新聞社(2コマ)、きらやか銀行(2コマ)、NDソフトウェア(2コマ)、山形県(2コマ)、エムテックスマツムラ(2コマ)、JA山形中央会ガイダンス(2コマ)、インターサーブ・ホスピタリティ開発事務所(2コマ)、ガイダンス(1コマ)で、計15コマ

② 単位互換実施体制・環境の整備充実

- ・単位互換ポスター・パンフ作成、利用の促進 2,500科目開講
- ・利用者：前期/10人・14科目 後期/13人・20科目

③ 共同講義室を設置しての集中講義型の共同教育方法の検討

(2) eラーニングの推進

① eラーニング利用の促進

- ・ビデオ・オン・デマンド方式で推進する。 前期12科目、後期8科目 開講
- ・利用者：前期30人（山形大28人、芸工大2人）、後期54人（山形大45人、芸工大6人、農大校3人）

② eラーニング担当教員・実務担当者研修会

- ・3/5（木）「講演会」を開催（参加者28人）
 - ー財団法人大学コンソーシアム京都の運営から学ぶー
 - 講師：大学コンソーシアム京都 事務局長 西浦 明氏
 - ー大学コンソーシアム京都の事業概要ー
 - 講師：大学コンソーシアム京都 副事務局長 室矢 直人氏

③ eラーニング実施体制・環境の整備充実

- ・パソコンとビデオカメラを整備/3機関（東北公益大、米沢女子短大、羽陽短大）へ配置

(3) 先進地調査

単位互換及びeラーニングの利用に向けた先進地調査

- ・調査先：①東京工業高等専門学校、南大阪地域大学コンソーシアム
 - 2/9（月）～10日（火）（7人）
 - 山形大（4）、米沢女子短大（1）、山形短大（1）、産技短大（1）
- ②大学コンソーシアム石川、大学コンソーシアム京都
 - 2/12（木）～13（金）（7人）
 - 山形大（3）、保健医療大（1）、米沢女子短大（1）、羽陽学園短大（1）、産技短大（1）
- ③大分大学、佐賀大学
 - 2月18（水）～20（金）（7人）
 - 山形大（4）、保健医療大（1）、鶴岡高専（2）

地域活動 地域活動部会担当

1 学生活動に関する事業

(1) 地域づくりセミナー

※ 山形県の地域活動支援事業

- ・学生が地域活性化の可能性について実践的に学ぶセミナー
- ・小国町において「地域づくりセミナー2008inおぐに」を実施中
 - 第1回：8/26（火）～28（木）に実施（参加者10人/学生5、教職員5）
(学生内訳/公益大3、山形大2)
 - 第2回：11/22（土）～24（月）に実施（参加者18人、/学生12、教職員6）
(学生内訳/公益大4、山大6、芸工大2)
 - 第3回：3/7（土）～9（月）に実施（参加者12人、/学生7、教職員5）
(学生内訳/公益大6、芸工大1)

(2) 学生交流・連携活動支援

- ・コンソーシアム学生スタッフ（ゆうキャンパス学生組）による「やまがたを元気にしよう！」の企画実施支援（学生の力によって、地域の賑わい創出や地域住民との交流を図り、地域活性化を図るため、学生が中心となり独自に企画・実施する事業を支援）

① 学生企画交流合宿（1泊2日）

- ・大学間の学生の交流を図る。また、学生企画について話し合う。（未実施）

② 学生企画委員会

- ・コンソーシアム学生スタッフが中心となり独自に企画するための組織を支援

③ 大学間の学生活動に対する支援

- ・コンソーシアムの学生間（複数機関が望ましい）の交流を目指し、地域活性化を図るためコンソーシアムの学生が行う事業で、内容的に優れた活動を選定し支援

- ・ 3団体に支援 (@10万円) (実施したが応募なし)

(3) 先進地調査

地域活動に関する先進地調査 (未実施)

2 市民向けサービス提供に関する事業

(1) 理科離れ対策事業 (新規事業)

- ・ 山形大学が (財) 新技術振興渡辺記念会から受けた委託事業の一つ
- ・ 山形大学との共催として、小中高校生とその保護者及び市民を対象に県内各地で「科学教室」を開催

- ・ 7 / 27 (日) 「親子で楽しむ科学の祭典2008」 鶴岡工業高等専門学校
10:00~16:00 約1300人 (保護者含む)
- ・ 8 / 2 (土) ~ 3 (日) 「科学フェスティバルin米沢2008」 山形大学工学部
10:00~16:00 949名 (保護者含む)
- ・ 8 / 9 (土) 「親子で体験バイオロジー・6」 山形大学サイタセンター
10:00~16:00 17名
- ・ 8 / 9 (土) 「望遠鏡を作って観る」 山形大学サイタセンター
18:00~20:00 50名
- ・ 10 / 25 (土) 「わくわく化学実験ランド」 山形大学サイタセンター
14:00~16:00 23名
- ・ 3 / 8 (日) 「化学オリンピック」 イオン山形南ショッピングセンター
11:00~16:00 約500名 (保護者含む)
- ・ 3 / 14 (土) 「マイナス200度の世界」 山形大学サイタセンター
13:30~15:30 44名

図書館の連携 学術情報部会担当

1 学術情報発信・広報に関する協力

(1) 機関リポジトリによる学術情報発信のサポート

- ・ 山形県の教育研究資源を電子化・公開し、教育研究や生涯学習に役立てるため、山形県内の古地図 (2面) の電子化を実施
- ・ 各機関発行の紀要論文等を電子化し「ゆうキャンパスリポジトリ」で公開

(2) 各図書館の広報誌等の交換、設置

2 利用者サービスに関する協力

(1) 学生、教職員、市民に対するサービス面での協力

- ・ 学習・教育用資源として、知識探索サイト「ジャパンナレッジ」及びWeb版日本国語大辞典「日国オンライン」のコンソーシアム導入

(2) 「ゆとり都OPAC」との連携による地域貢献

- ・ 山形短期大学が新規に参加

3 各大学図書館職員の連携

(1) 情報交換、情報流通

- ・ DRF - Yamagataに多くの機関が参加し、リポジトリに関する講演・事例報告等を聞き情報交換を行った

12 / 11 (木) ~ 12 (金) 山形大学小白川キャンパス

(2) 図書館職員向け研修会への相互参加

- ・ 国立国会図書館、情報学研究所などが行っている図書館職員向けeラーニングによる研修

に各機関がそれぞれ参加

- ・図書館職員向け研修会の実施

3 / 1 1 (水) 山形大学小白川キャンパス ジャパンナレッジ利用研修会

参加者 (13名)

教職員の交流・連携 総務運営委員会担当

1 教職員交流・連携に関する事業

(1) 地域活動・学生活動に関する講演会・シンポジウム

- ・地域づくりセミナーの報告会を兼ねて、公開フォーラムを開催

「ゆうキャンパスと地域貢献 - 5年目の大学コンソーシアムやまがたを考える -」

6 / 1 5 (日) 13:30~16:00 山形市まちづくり情報センター会議室

(参加者 23名)

(2) 講演会の開催

- ・メンタルヘルスに関する講演会

「大学メンタルヘルス対策への提案」

講師：弘前大学保健管理センター 所長 佐々木 大輔 氏

3 / 2 3 (月) 15:00 ~ 16:30 山形大学教養教育棟 1号館 他2ヵ所

(参加者 36名)

2 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムへの参加

- ・愛知学長懇話会と大学コンソーシアムせとの担当で12 / 1 3 (土)・14 (日)に開催の全国フォーラムに7人参加し、情報交換 (会場は名古屋大学)

山形大 (3)、保健医療大 (1)、東北公益文科大 (1)、米沢女子短大 (1)、事務局 (1)

- ・第4分科会「社会貢献・地域貢献のあり方について」で、下平総務運営委員長が本コンソーシアムについて報告

3 他コンソーシアムとの交流、訪問調査

- ・11月 / 岐阜大学から訪問視察
- ・2月 / 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアムから訪問視察

高大連携 総務運営委員会担当

1 高大連携に関する事業

(1) 山形県大学ガイダンスセミナーの開催 . . . 大学・高校教員等対象

※ 大学入試センターとの共同事業 (18年度からの継続事業で最終年度)

- ・高大連携フォーラム「- 高大連携に果たすコンソーシアムの役割を考える -」

10 / 1 6 (木) 山形市・山形市保健センター大会議室で開催 (参加者 48人)

特別講演: 「大学教育の課題とこれからの高大連携」

山梨学院大学現代ビジネス学部 今井 久 学部長

パネリスト: 米沢興譲館高、置賜農業高、谷地高、山形大、保健医療大、山形短大、山形県東北芸術工科大学

各機関の教育改革の紹介パネル展示、意見交換

(2) やまがたサイエンスカフェ

※ 県との共同事業

- ・学生による実行委員会が、高校生等と科学者との語り合いの場を企画・運営し、5回開催

第1回: 9 / 2 0 (土) 16:45-18:00 (山形市・遊学館) 東京大学 佐藤勝彦先生 (23人)

「宇宙の誕生と未来-我々はどこから来てどこへ行くのか-」

- 第2回：10/26(日)14:00-16:00(鶴岡市・鶴岡高専)群馬高専 小島 昭先生 (20人)
「高専で産声を上げた技術で、アジアの水を美しくしよう」
- 第3回：11/26(水)16:00-18:00(山形市・放送大)東京大学 石川正俊先生(67人)
「超高速ロボットの世界ーロボットは人間を越えられるかー」
- 第4回：12/5(金)16:00-18:00(米沢市・山形大学)山形大学 渡部裕輝先生(46人)
「光を用いた生体の断層画像計測ー2次元カメラで高速画像化を実現ー」
- 第5回：2/12(木)15:00-16:30(山形市・山形大学)加茂水族館 奥泉和也先生(13人)
「クラゲの不思議に迫る」
・カフェの様子が、TUYのニュースで紹介された。

(3) 先進地調査

高大連携に関する先進地調査

調査先：大学コンソーシアム石川 2/27日(金)～28日(土) (4人)
山形大(1)、保健医療大(1)、米沢女子短大(1)、事務局(1)

広報・・・総務運営委員会担当

1 広報に関する事業

- (1) 共同ホームページ管理・充実・・・管理運営、新着情報紹介等
 - ・各機関、各部会等でホームページ掲載内容を更新
 - ・各機関の公開講座、オープンキャンパス等の各種イベント情報の掲載
- (2) パンフレット類の作成
 - ・用途に応じたパンフ、リーフレット等の作成
 - ゆうキャンパス・パンフレットの作成
- (3) 広報誌の発行・・・「ゆうキャンパス・プレス」第3号を発行(取組事業の紹介・報告、PR)
- (4) オープンキャンパス情報の発信
 - ・各機関のオープンキャンパス情報のチラシ・ポスターを作成し全高校に配付
- (5) 活動拠点充実・・・情報提供・広報コーナーの拡充
 - ・山形、酒田のコンソーシアムの情報展示コーナーに次ぐ活動拠点の増設の検討
- (6) 広報用ボールペン、クリアファイル等の作成(新規)
 - ・各種事業参加者への配付用として、名入りのものを作成
 - 名入りボールペン 名入りクリアファイル
- (7) 活動報告書の作成の検討

※ 次の事業に係る経費は、コンソーシアムの収支とは別会計となるものである。

- ① 大学入試センターとの共同事業
- ② やまがたサイエンスカフェ事業